



2024年

カラテKIDSクラブ通信

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 庄和こぼと 14:30~15:30	2 杉戸白百合 14:15~15:15	3	4 五霞幼稚園14:15~15:15 幸手ひがし 14:15~15:15	5 本部道場 11:00~12:00
6 杉戸町大会	7	8	9 杉戸白百合 14:15~15:15	10	11 五霞幼稚園14:15~15:15 幸手ひがし 14:15~15:15	12 本部道場 11:00~12:00
13	14	15 庄和こぼと 14:30~15:30	16	17	18 五霞幼稚園11:15~12:15 幸手ひがし 14:15~15:15	19 本部道場 11:00~12:00
20	21 体験教室	22 庄和こぼと 14:30~15:30	23 杉戸白百合 14:15~15:15	24 体験教室	25 五霞幼稚園14:15~15:15 幸手ひがし 14:15~15:15	26 本部道場 11:00~12:00
27	28	29 庄和こぼと 14:30~15:30	30 杉戸白百合 14:15~15:15	31 本部道場 15:00~16:00		

連絡欄

報奨も処罰もなし
 修業というのは「いいから黙って言われた通りのことをしなさい」というものではなく、いままでの若い人たちは「そんなことを言われても言っても構いません、そんなことについても、「その実用性と価値についてあらかじめ一覽的に開示することを要求しなければならぬ」と、子どもの頃から教わっているからです。
 これは「消費者」としては当然あるまいです。消費者は商品については必ずそのスペックを要求しますから、商品を手にとり取って、まず訊くのは「これは何の役に立つのか」ということです。そう訊かれて「使ってみればわかる」と答える売り手はいません（いても、誰もそんな「商品」は買ってくれないでしょう）。
 使い道がわからない商品はこの世に存在しない。とりあえず、今の子どもたちはみなそう信じています。現に、家庭でも学校でも、あらゆる機会において、子どもたちは何かするときに「これをするにこれこれこういう『善いこと』がある」という説明を受けて利益誘導されています。
 努力に対して、どのような報奨があるかあらかじめ示されているから、人間は努力する報奨が示されない場合に、努力する人間などいない。いいから黙ってやれ」といような横暴なことを言う年長者がたまにはいるかも知れませんが、子どもはそんな言葉には耳を貸さない。
 しかしながら、命令に従うこともありますけれど、それは「黙ってやらなさいと殿られる」のではなく、命令に従うことよりもむしろ「いいから黙ってやれ」ということを師匠は言いますが、言われたことをやらなかったからといって、必ずしも「罰を受ける」ということはありません。逆に、言われたことをやったからといって「ほめられる」わけでもありません。
 たまに「黙ってやれ」と言っていて、できないと嘆息するというような師匠がいますが、これは弟子があまりに出来不出来から嘆息しているのではありません。そうではなくて、「この弟子は修業」ということの意味がまったくわかっていないようなので、とりあえずこの弟子程度の知性でも理解できる『努力しない』と殿られる。努力すれば殿られない。それなら努力した方が得だ」という低レベルの合理性に合わせるべく……という理屈で殿つてくるのです。理不尽なことをしているのではなく、弟子の側の合理性に「合わせている」のです。その点ではむしろ「弟子フレンドリー」な先生なのです。
 でも、経験的に言うと、弟子の側の合理性基準に師匠の方が合わせていると、弟子は自分の合理性判断の客観性を過大評価することになる。低レベルに「厚着く」となるので、「できないうと殿る」という方法はあまり採用しない方がいいと僕は思います。
 師匠は「いいから黙ってやれ」と言うだけで、同じことを延々と繰り返してやらせることもありませんし、そこから思うと、まだ出来ていないはずなのに、「じゃあ、次はこれ」と新しい課題を与えてくれることも、処罰も報奨もなし、批評も査定も格付けもなし、それが修業です。

Now、なぜ「修業」なのか？

昭和→平成→令和と移り行き、日本文化を支えてきた一つに、武道精神や武士道なるものがありました。またそれは日本独自のものではありますが、西洋にも「騎士道」なるものが存在します。時代や国が違えど、その国を支える精神性の柱となるものがあるわけですから、そんな我々のDNAの柱の一つが大きく揺れ動いていることは、今の政治や経済を見ると分かります。左記で紹介するのは、私が勤務する国際武道大学空手道部部長（剣道七段）が所蔵している『修行論』内田樹（光文社新書）の一節です。お読みいただければ幸いです。 館長 荒川

解散について

開会式終了後に集合写真を撮ります。

幼年
白水美咲

◆杉戸町空手道大会
 日時 十月六日(日)
 場所 アスカル幸手
 集合・入場について
 集合 八時半
 開場 九時
 ゼッケンについて
 背中にB5サイズ程度で作成し
 縫い付けて色は黒字で作成ください。

参考文献：「修業論」内田樹（光文社新書）

体験教室を開催します。

各会場にて教室時間にて開催します。

日程は上記の通りです。



白水修養会館(本部道場)

〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野707-1

TEL&FAX 0480-33-7204(道場)

TEL090-1216-6642(代表:荒川)

Mail: arakawa.takamasa@gmail.com

白水instagram



ブログLINEQRコード

